戸田市都市公園条例全部改正のイメージ

「都市公園以外の公園」（児童遊園地・緑地）について、いままで都市公園法や都市公園条例に基づき管理している「都市公園」に準じた管理を実施してきたが、これまで以上に適切な公園管理を推進するとともに、今後の指定管理の拡大検討も見据え、「都市公園条例」を「市立公園条例」に**全部改正**し、「都市公園以外の公園」を条例の対象として、管理手法の統一化、効率化を図る。

改正のポイント

改正前：都市公園条例

都市公園

【主な規定】

- ・ 使用料、占用料に関する規定
- ・ 指定管理者制度に関する規定
- ・ 罰則、監督処分に関する規定

- ・ 禁止行為、行為の制限に関する規定
- ・ 設置管理、占用許可に関する規定

全ての公園の管理手法を統一するには、都市公園以外の公園についても条例での規定が必要

都市公園以外の公園
(児童遊園地・緑地)

都市公園に
準じた管理

- ・ 禁止行為、行為の制限に関する規定
- ・ 設置管理、占用許可に関する規定

準
用

改正後：市立公園条例

都市公園

一元的な
管理の実現

都市公園以外の公園
(児童遊園地・緑地)

【主な規定】

- ・ 使用料、占用料に関する規定
- ・ 指定管理者制度に関する規定
- ・ 罰則、監督処分に関する規定
- ・ 禁止行為、行為の制限に関する規定
- ・ 設置管理、占用に関する規定

【改正による効果】

- ・ 指定管理の拡大（都市公園+都市公園以外の公園）による効率的な公園管理の実施検討の推進
- ・ 公正公平な公園利用、安心安全な公園管理の実施
- ・ 公園活用の推進による公園の魅力向上